(4) 市町アセットマネジメントシステム 運用業務

【市町アセットマネジメントシステム運用業務】

目 的

市町職員が円滑で効率的に、橋梁等の維持管理が行えるよう支援するものである。

業務概要

公共施設(橋梁・トンネル・シェッド・大型ボックスカルバート・門型標識・横断歩道橋)の維持管理を効率的に行うために、必要な機能を有する「市町アセットマネジメントシステム(以下:市町AMS)」の運用保守を行う業務である。

市町AMS運用の流れ

点検(修繕)道路施設の選定



点検(修繕)結果入力ファイル DL



点検(修繕)の実施



点検(修繕)結果の入力



点検(修繕)結果の送付



【点検(修繕)道路施設の選定】

「長寿命化修繕計画」に基づく点検(修繕)計画により、点検する 道路施設を選定する。

【点検(修繕) 結果入力ファイルのダウンロード】

「市町AMS」より点検(修繕)する道路施設を選択し,点検(修繕)結果入力ファイルをダウンロードする。 ※データ入力には MS Access が必要

【点検(修繕)の実施】

「長寿命化修繕計画」に基づき、計画的に点検や修繕を実施する。 ※定期点検は「広島県定期点検要領」を利用

【点検(修繕)結果の入力】

点検(修繕)結果入力ファイルに点検(修繕)結果(損傷度,損傷写真,修繕履歴等)を入力する。

【点検(修繕)結果の入力】

点検(修繕)結果が入力された点検(修繕)結果入力ファイル(CD, DVD等)を(一社)広島県土木協会に送付する。

業務範囲

点検(補修)結果の登録

【点検(修繕)結果の登録】

市町から送付された点検(補修)結果入力ファイルのデータ(CD, DVD)を「市町AMS」に登録する。

道路施設諸元の登録

【道路施設諸元の登録】

市町から依頼のあった道路施設について管理番号,施設名,延長等の諸元を「市町AMS」に登録する。

※登録完了後, 点検(補修) 結果入力ファイルのダウンロード が可能となる。

市町AMS運用保守



【市町AMS運用保守】

障害対応,問い合わせ対応,データのバックアップ,セキュリティ対策,機能改善等のシステム運用及び機器(DBサーバ,Webサーバ)の点検等のシステム保守を行う。

点検(修繕)結果等の閲覧



適切な維持管理の実施

【点検(修繕)結果等の閲覧】

維持管理に必要な情報を確認する。

※インターネットで「市町AMS」にアクセスすることにより、 諸元や点検(修繕)結果等が簡易に閲覧可能となる。

【適切な維持管理の実施】

「市町AMS」を利用し、効率的に適切な維持管理を行う。

(4) 市町AMS運用業務手続きのフロー

※AMSとは、アセットマネジメントシステムの略である。

